

大型連休を迎えるにあたって

(奄美大島5市町村共同メッセージ)

新型コロナウイルス感染症に罹患された全ての皆様にお見舞いを申し上げますとともに、現在療養中の皆様の一日も早いご快復を心からお祈り申し上げます。また、日頃から、感染拡大防止にご努力いただいているすべての皆様と、住民の生命と健康を守るためご尽力いただいております医療関係者の皆様に、衷心より深く感謝申し上げます。

さて、県内の新型コロナウイルスの状況は感染のスピードが非常に速いオミクロン株のB A 2系統に半数以上が置き換わり、一日あたりの新規感染者数においても、4月中、数回にわたり過去最高を更新するなど、第7波への突入が強く懸念される状況とされております。

奄美大島におきましても、4月の新規感染者数は、爆発的に市中感染が拡大した本年1月と匹敵するレベルとなっており、感染状況が収まらない中、大型連休後のさらなる感染拡大が危惧されるところです。

感染が拡大しますと、重症化リスクが高い高齢者層への感染の広がりから重症者の増加など本土と比べて脆弱な奄美大島の医療提供体制が、急激にひっ迫することが懸念されます。

これから大型連休を迎え、人の往来や交流が活発になります。

久しぶりにご親族やご友人にお会いされる方もいらっしゃると思います。また、進学や就職されたご家族のもとへ本土と往来される方もいらっしゃると思います。

楽しく充実した連休にするためにも、感染対策の意識や行動を緩めることなく、改めて基本的な感染防止対策の心がけをお願いいたします。

新型コロナの影響が続く中、全員がそれぞれを思い合い、協力し、社会経済活動や私たちの大事な日常の暮らしも緩やかに回復させていかななくてはなりません。

皆様方におかれましては、改めて基本的な感染防止対策の徹底とあわせて、「うつらない」「うつさない」行動への心がけを強めていただくとともに、

「出発地又は旅行先でのPCR検査等受検のご協力」

「マスク会食の徹底及び第三者認証取得店舗のご利用」

「積極的なワクチン接種へのご協力」

を、引き続き、お願い申し上げます。

令和4年4月27日

奄美市長	安田	壮平
大和村長	伊集院	幼
宇検村長	元山	公知
瀬戸内町長	鎌田	愛人
龍郷町長	竹田	泰典